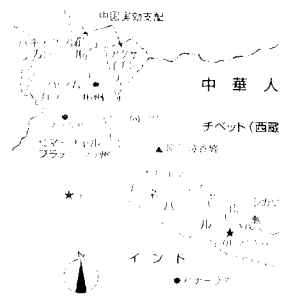


ヒマラヤ山脈の端つこの山でもいから見てもいいと思ひ、北インドに行きました。すでに十数回、インドに行つてゐる友だちが6月に行くといふのでついて行きました。あの大きなインドのほんの北の方の一部しか見てりませんが民族、宗教歴史、経済のつづきを垣間見た思ひがします。(ごんべ石田)

デリーの気温は  
45度だった

6月のインドは観光のシーズンオフで、飛行機はがら空き、乗つてゐるのはビジネスマンばかりでした。その理由はデリーに降りた時にわかりました。な二人乗り、三人乗りがほとんど気温が45度もあったのです。数日前は35度だったとか。ホテルでシャワーの水を出してもそれはすでお湯でした。それでも空気が乾燥しているため日本のようにベトベトしないので助かりました。

インドのロードはカーチエイス翌日は朝早く、デリーから



トトラックの後には必ずBLONDEのRINKと書いてあり、二車線道に越す時はブーブー鳴らすので大変やかましいのです。ドライバーはプライドがあるので

# インドの旅

मे पुरा भारत गुम  
कार आई  
श्रीध किन्की



美味しいいろいろカレー  
富士山より高い3998mです。もう一面の雪の世界。ここにも新婚カップルをたくさん見ましたが、街には貧しい人々も路上生活の人をもたくさん見て帰ってきました。ハードな旅でした。

ムサラのレストランや商店には殆んど言っていないくらい、ダライ・ラマの肖像が飾つてあつて彼がチベットの人からとても尊敬されてゐるのがわかりました。一目、ダライ・ラマに会いたくて家の前で待機していたら見る事ができました。



マイナス度時に雪の山頂

いかに上手く追い越すかを競い、まるでカーチエイスではらはらしました。  
チベット七命政府の街  
車では時間走つてダラムサラ  
のある街でダライ・ラマの住まいがあります。七ちょうど次の日中国チベット地区の大地震から四十九日でダライ・ラマの法要がありました。チベット難民の子どもセンターの講堂は三千人の学生でいっぱい、オニ会場のテレビでダライ・ラマの



講堂を回るチベット僧

保養地マナリは  
軽井沢？

ダラムサラから車で8時間、次はマナリという街へ行きました。ここは保養地で新婚旅行のメッカでもあり、インド全土から観光客が来ます。友だちの知人が持つてゐるコテージに泊めてもらつてみんなを自炊しました。  
野菜が安くふんだんにあつて、なすび500円、キヤベツ一個40円、オクラ160円という具合。ガイドさん料理上手で、豆カレー、ほうれん草カレー、ぎょうざなどいっぱい教えてくれたくさんスパイスを買つて帰りました。  
ここは気温も低く、夜中に雨が降ると翌朝は山は雪を被つて真白になります。マナリから車で5時間、ラダック方面に走るとロータリングパスという峠があり、